TOKAI UNIVERSITY **TAKANAWADAI** JUNIOR & SENIOR HIGH SCHOOL



東海大学付属高輪台高等学校•中等部 学校報

●発行日/2010年12月1日

●発行者/東海大学付属高輪台高等学校·中等部 校長·片桐知己治

「知性と品性、そして感性を |

若き日に汝の思想を培え 若き日に汝の体躯を養え 若き日に汝の智能を磨け

Cultivate thy thought in thy early days Make thy body strong in thy early days Improve thy wisdom in thy early days

若き日に汝の希望を星につなげ Chain thy hope to the stars in thy early days

TOP * NEWS

阪赛樂部 含国大会会管受管

東海大学推薦者進学率 90% 学率 100%(予定)



第58回全日本吹奏楽コンクールで金賞に輝いた吹奏楽部



SSH成果報告会 科学倫理で安楽死についてのディベート(3年)



SSH成果報告会 ギャリー先生による科学英語プレゼンテーション(1年)

吹奏楽部 全国大会金賞

感謝の気持ちをこめて

吹奏楽部 部長 菅原 芽衣

3年5組 蕨市立東中学校出身

私たち吹奏楽部は、10月31日に普門館で行われた全国大会に出場し、金賞を受賞することができました。

まずは、毎日私たちの練習のために教室を貸してくださった先生方と生徒のみなさんにとても感謝しています。そのお かげで、毎日充実した練習をすることができ、このような結果に結びついたのだと思います。

昨年は惜しくも全国大会出場を逃し、とても悔しい思いをしました。「今年は絶対に全国大会に行こう!」と目標を立て、 「練習中は絶対に弱音を吐かない」とメンバー全員で約束し、辛い時も励まし合いながらみんなで乗り越えてきました。 代表と呼ばれ、全国大会出場が決まった瞬間、嬉しさが込み上げ涙が止まりませんでした。

高輪台高校と東京代表という2つの名を背負い、プレッシャーを感じたこともありましたが、全国大会では心から音楽を 楽しみ、自分たちの納得のいく演奏ができました。

メンバーの頑張りだけでは取れなかったこの金賞は、周りで支えてくれた全ての方々と一緒に取ることのできた最高の 金賞です。

私たち3年生の最後の舞台「定期演奏会」も笑顔で終わることができるように、最後まで頑張ります。

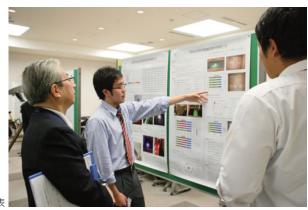




SSH成果報告会を開催

2010年度SSH成果報告会を10月26日(火)に本校で開催しました。成果報告会には、独立科学行政法人 科学技術振興機構(JST)や全国のSSH指定校をはじめ、東海大学および学園の高等学校から多くの先生方 が出席されました。午前は、本校のSSH活動概要の説明後、SSHクラスの授業として1年:「科学英語プレゼン テーション」、2年:「課題実験」、3年:「科学倫理」が公開されました。午後からは、3年生の「課題研究ポスター発

表会」が実施され、活発な質疑応答が行われまし た。また、今年度からSSH活動の成果普及に向け て2つの教員交流会(①英語科教員が担当する SSH講座、②課題研究のテーマに悩む数学科教 員の集い)が開かれ、他校の先生方と意見交換が なされました。最後に、今回の成果報告会につい て研究協議と講評がなされ、無事終了することが できました。成果報告会の開催にあたり、時間割 変更等ご協力をいただき、誠にありがとうござい ました。



第1会議室と物理実験室で行われたポスター発表

2010年度学校運営方針⑦

キャリア教育の充実

キャリア教育の充実に対して、全教員で取り組みます。

今年度高校3年生の東海大学進学希望者は、6月に342名が、9月までには大学365名、短大10名の合計 375名(在籍者の88.2%)の進路が決まりました。

付属推薦の早期決定に対応し、2学年末には進路志望がほぼ決定できるような指導体制を確立させま す。学級担任・学年主任・進路指導主任・教頭・校長等による面接を実施し、早い時期から丁寧な進路指導 を実践します。また、体験留学(科目等履修生:東海大学)、HTIC中期・長期留学、カナダ短期・中期留学 を更に推進し、定着させます。

[特別学力推薦]にも積極的に取り組ませながら、希望者全員が学園内の大学・短期大学に進学できるよ う指導します。

- 1 全教員が統合東海大学などの学部・学科の内容を理解し、 適切な進路指導ができるようにします。
- 2 学校報「飛躍」、「PERFECT GUIDE BOOK」等を通して、 東海大学の学部、学科理解を深め、正しい進路選択ができるよう 指導します。
- 3 キャリア教育の充実を図り、高校1年生から進路指導を徹底、 自分の将来像を捉えて大学・学部選びができるように指導します。 そして、2学年修了時には進路を決定できるよう指導します。
- 4 SSH研究開発の成果を学校全体の教育活動に普及させ、 理工系への進路志望をもった生徒を育成します。 また、女子生徒の理工系への進学を推進いたします。
- 5 生徒の多様な進路希望を実現させます。
- 6 1・2学年の夏期カナダ短期留学、3学年後期の体験留学(科目等履修生)、 HTIC中期・長期留学、カナダ中期留学、東海大学エクステンションセンター などへ意欲のある生徒を積極的に参加させ、成果をあげさせます。 また、学内では、大学の進学先のタイプ毎にクラスを再構成した特別講座や、 大学の教員による訪問授業など、魅力ある授業を展開します。

中等部1学年だより

☆ 後期中間試験に向けて ☆

11月30日(火)、12月1日(水)に後期中間試験が行われました。この試験は中等部1年生にとって入学して初 めて成績通知表をもらった後の試験であり、前期悔しい思いをした生徒は後悔しないように、前期納得のいく成績 をおさめることができた生徒はより一層やる気を出して、試験に臨んでくれたようです。

中間試験は国語・社会・数学・理科・英語の5教科です。後期は、前期以上にどの教科も難しくなってきたので今後 も授業に集中し、頑張ってくれることと期待しています。

中間テストへの意気込み

高島 健太郎

1年A組 江東区立毛利小学校出身

僕は前期の中間テストでは満足いく結果を残すこと ができませんでした。後期の中間テストでは、学年全体 の真ん中くらいの点数が取れるように頑張りたいです。そ のために、計画的に勉強しようと思います。まず国語は、 今までやった漢字と授業の内容をよく復習します。数学 は比例や反比例などの問題をミスなく解けるようにした いです。社会は地域の名前などをしっかりと覚え、理科 は火山や地震のことについて細かい点まで理解したい です。最後に僕が一番苦手な英語は単語ミスがないよ うに何度も練習することと、英文をスラスラと書けるよう に勉強し、悔いの残らないように頑張りたいと思います。

中間テストについて

萩村 眞由

1年B組 大田区立馬込第三小学校出身

中等部に入り、前期にもテストがありました。初めてのテス トだったので、テストは何教科あるのかなど、いろいろなことが 全くわからずとても不安でした。テスト期間中に、それまであ まり勉強をしていなかったことを後悔しました。

後期の中間テストは、前回よりもいろいろとわかっているの で、しっかりとテスト勉強したいと思っています。実際には部 活動を終えてから帰宅し、宿題をして一日が終わってしまう 日もありますが、後悔しないように毎日こつこつ勉強しなけれ ばと思っています。

後期の中間テストで良い点数が取れるように頑張りたいと 思います。

☆ 各教科こんな点に注意してがんばります! ☆

国語:まず漢字をしっかり書けるようにし、古典も現代仮名遣いに直せるようにしていきたいです。当日も時間配 分を考えながら、試験に臨みたいです。(B組 松原麻里)

社会:シリウスの1回目を早めにやって、プリントをもう一回覚え直して、テスト間近になったら、2回目のシリウス をやるというように計画的に勉強したいと思います。(B組 辻亜彩美)

数学:問題集を何度も解き直して、わからないところは先生などに聞いてわかるようにしたいです。そのほかにも 教科書の問題を全て解き、解き方をしっかりマスターしたいです。(A組 瀬戸勇二)

理科:前回のテストでは、計算問題が難しくてあまりできなかったので、今回は一つでも多く正解できるように頑 張って勉強したいです。(B組 兒玉千波)

英語:文の作り方はだいたいわかるのですが、単語のスペルミスが多いので、単語練習をたくさんして、当日はミ スのないようにしたいです。(A組 佐々木捷吾)



「はい!!」積極的に挙手☆



先生にも自分から質問します



さあ、この問題わかるかな?

中等部2学年だより

頑張れ新チーム特集(運動部編)

この時期、部活動では3年生の引退により新しい体制がスタートし、新人戦等を戦っています。そこで各部に今 後の意気込みや現在の活動状況を語ってもらいました。

サッカー部

部員数 1年生 7名 2年生 9名 計16名 部 長 2年A組 阿部 泰己

部員みんな、攻めが上手かったり、守りが上手かったり、 優しかったり、厳しかったり、色々な人がいてとても楽しい 部活動です。春の大会に向けて声が出せるように頑張って います。慶応中に勝てるように実力をつけたいです。練習 は週に4~6回、土日は埼玉グラウンドで練習しています。

ソフトテニス部

部員数 1年生 16名 2年生 10名 計26名 副部長 2年B組 上野 汐風

高校生と一緒に埼玉グラウンドや高輪キャンパスのテニ スコート、校内で週4日練習しています。高校生やOB·OG の先輩方のアドバイスをもらって楽しく練習できています。 港区で勝ち、都大会に出場することが目標です。

剣道部

部員数 1年生6名 2年生5名 計11名 部 長 2年A組 豊田 裕生

練習は高校生と一緒に毎日行っています。挨拶やけじめ をつけることを大切にしています。目標は、都大会に毎回出 場することと関東大会に出場することです。

卓球部

部員数 1年生 4名 2年生 7名 計11名 部 長 2年B組 石田 勝理

練習では、日々の積み重ねと挨拶を大切にし、基本をしっ かりとやっています。週5日、大ホールや小ホールで練習し ています。目標は、都大会出場です。

男子バスケットボール部

部員数 1年生7名 2年生8名 計15名 部 長 2年B組 浜村裕貴

勉強と部活動の両立を目標に週5日~6日練習していま す。日々の練習と挨拶を大切にしています。高校生との合 同練習やアリーナ練習、トレーニングを行っています。目標 は、都大会出場です。

女子バスケットボール部

部員数 1年生 7名 2年生 12名 計19名 部 長 2年A組 白井明日香

挨拶、礼儀、規則を守る、一生懸命全ての練習を全力で すること、物を大切にすることに力を入れて活動していま す。部員同士の仲が良く、一人ひとりが思いやりを持ってい る部活動です。ライバルに負けないように闘志を燃やして 練習に励んでいます。週5日~6日練習しています。目標 は、港区1位で都大会に出場することです。

陸上部

部員数 1年生3名 2年生4名 計7名 部 長 2年A組 遠藤亮

部員数が少ない分、良い意味で上下関係があまりなく、伸び伸びとトレーニングができています。とにかく走り、体力向上に努 めています。週5日活動していて、東京体育館や埼玉グラウンドも利用しています。目標は、自己の記録を更新し続けることです。





中等部3学年だより

高校の部活動に参加し始めました

付属校の特性を生かし、中等部3年生は一足早く高校の部活動に参加し始めました。同じ部活動の中で、中等部向け のメニューから高校生用のメニューに移ったり、違う部活動に移ったり、中等部にはなかった部活動に挑戦したり、新しい 取り組みを始めています!!

🕕 剣道部 ⇒ 高 剣道部

增本 正二郎

3年A組 港区立白金小学校出身

部活動が高校メニューになって思うことは、やりきることの 大切さです。もちろん、きつくなったこともいくつかありますが一 番このことを感じます。中等部のメニューでは、18時半が最終 下校なので、途中で切り上げてしまい、やりきったという達成 感はありませんでした。しかし、高校生と同じ時間、同じメ ニューをやることにより、中等部では味わえなかった達成感を 実感しました。やはり、中途半端にせずに最後までやりきろうと 思う気持ちが大切だと思います。

😛 卓球部 ⇒ 高 美術部

中井 勝大

3年A組 川崎市立大島小学校出身

美術部に仮入部した時、先生や先輩にデッサンする上での アドバイスをもらったことで、デッサンの面白さを知り、美術に興 味を持ったので入部を決めました。入部して日が浅いので、ま だ活動は少ないのですが、今はスチレンという素材を使って 立体上の物を作っています。これは細かい作業が必要です が、出来上がった形を想像しながら作っていく過程がとても楽 しいです。これから美術に関する技法等を覚えて、色々な作品 を楽しく作りたいと思います。

🜐 陸上部 🖈 高 野球部

野田雄平

3年A組 江東区立第一大島小学校出身

野球は、陸上競技部入部時も土曜日、日曜日に行っていま した。しかし、高校で野球部に仮入部をするのは僕だけだった ので、練習についていけるのかどうかなど、いろいろなことで心 配していました。けれども、入ってみると先輩がいろいろ教えて くれたりしてとてもやりやすいです。高校生になったらしっかりと やってレギュラーメンバーを目指してやっていこうと思います。

剣道部

🗭 陸上部 🗢 高 陸上部

藤澤 英子

3年B組 港区立青山小学校出身

高校の練習は中等部の練習に比べてメニューが辛くて大 変ですが、その分やりきった後の達成感が大きく、できるだけ メニューを休まないようにしています。高校生は大会という目 標にとても真剣に向かっていて、練習で決して妥協しないとこ ろが格好いいです。自分にストイックなところは見習いたいと 思いました。また、先輩と後輩同士の仲がよく、お互い話す機 会が多いので、常に温かく楽しい雰囲気があり、毎日部活動に 行くのが楽しくなりました。

印 ソフトテニス部 🖒 高 硬式テニス部

庄司 佳弘

3年B組 港区立南青山小学校出身

僕が硬式テニス部を選んだ理由は、面白そうだったからで す。しかし、入ってみたら練習は思っていたよりも辛く、中等部 の時よりも活動日数も多いので大変です。僕はまだ体力があ まりないので、校内練習の時に少し遅れてしまったりもします。

あと少しで、高校生になってしまうので、今のうちからしっかり とスタミナをつけて、高校に入ってからも技術の面と体力の面 で後れを取らないようにしたいです。

帥 サッカ一部 ⇨ 高 アメリカンフットボール部

巴山 大熙

3年B組 世田谷区立太子堂小学校出身

僕が参加しているアメリカンフットボール部は人数は少ない ですが楽しんで練習をしているのでとても面白いです。

最初はかなり練習がきつそうなイメージでしたが、みんなが 楽しそうにやっているのを見て、やろうかなと思いました。

楽しんで体を動かせるし、先輩やコーチが優しく教えてくれ るので、まだ部活動を何にするか決めていない人は見学に来 てください。



高校1学年だより

12月になり、1年生の今のクラスで過ごすのも残り約3か月となりました。今月は、学年主任の江口先生と各クラ スの級長に、今までを振り返ってクラスで変わったこと・成長したことと、残りの約3か月をどう過ごしていきたいか について話してもらいました。

半年を振り返って

学年主任 江口 淳二

この半年で、生徒諸君はずいぶんと成長して高校生らしくなってきました。しかし外見に比べて内面の成長がまだ伴わないでいる生徒 もいるようです。高校生として日々「何をなすべきか」、今しなければならないことは何なのか、をもう一度真剣に考えて行動して欲しいも のです。「高校生らしさとは何か?」を諸君一人ひとりが自問して、日々自己研鑽を積みながら、高校1年生らしく、楽しい学校生活を過ごし て欲しいと願っています。

1組

4月の頃は物静かでしたが、今となってはうるさいくらいです。 男女の仲も建学祭をきっかけに、今まで話さなかった人とも話す ようになりました。残り3か月、短いけれど楽しいクラスにしていき たいです。(有田 泰介)

2組

なんといっても、仲が深まりました。男女の中も悪くありませ んし、なにより仲間外れがいません。にぎやかで笑顔の絶えな いとてもいいクラスだと思います。(恩地 祥博)

3組

3組のスタートはとても静かでした。5、6月になるとみんな仲良く なり、入学時よりも成長していいと思いました。私はこのクラスでよ かったと思います。残り少ないけど、最高の思い出を作り幸せに過 ごせたらいいと思います。(西村 太翼)

4組

入学当初と今で一番変わった事は、雰囲気が良くなった事で す。当初は、気を遣っているのか幾分暗い様な感じがしました。し かし、雰囲気が良くなれば連鎖的にいろいろな事も良くなります。 なので、このような雰囲気を継続していきたいです。(木内 一希)

5組

入学当時よりも友達を注意する力がついたと思います。クラス のために、一人ひとりが注意し合える関係になりました。12月から は大きな行事はありませんが、授業1回1回の中で団結力がつ けられるクラスを目指していきたいです。(新海 秋太郎)

6組

4月から早半年余り、僕はこの間に団結力が高まったと思いま す。特にこの前の建学祭では、夜まで残ってみんな頑張ったの で、結果大成功でした。残り3か月、6組のみんなと過ごす時間を 無駄にしないでたくさん思い出を作りたいです。(小林 直紀)

フ組

1年はあっという間で残り3か月。4月から振り返り、クラスでは 男女が仲良くなり物事に積極的に取り組む姿がよく見られます。 勉強もそうですが部活動も一生懸命頑張り、3か月という短い 期間で良い思い出が残せればいいと思います。(金子 隆浩)

8組

クラスにも学校にも慣れてきて、楽しく学校生活が送れている と思いますが、8組の授業中はものすごく静かで、わかるとかわか らないとかという反応が全くありません。なので、残り3か月は、授 業でもみんなで楽しく過ごしたいです。(後藤 彰大)

9組

入学してからのこの7か月はかなり早く感じました。クラスは、入 学当初はまだ中学生らしい所が残っていましたが、段々高校生 らしさが出てきたと思います。残り3か月も気を緩めず、学校生 活を送りたいです。(岡田 憲皇)

10組

最初の頃はなかなか打ち解けていなかった人も、今では仲良く なり団結力が高まったと思います。もう高校1年生も残り後少しで す。けじめをしっかりとつけながらも、残り少ない高校1年生を楽しく 過ごしていけたらと思います。(長瀬 慶太郎)

第4回保護者会の様子







高校2学年だより

進路選択

学年主任 高橋 光太

この文章を皆さんが読む頃は、三者面談も終了して 中間試験に突入していることと思われます。各自自覚 していると思いますが、今高校2年生は非常に大切な 時期を迎えています。何故ならばほとんどの場合、大学 での4年間は自分の将来を決定するからです。大学で は学習内容(研究内容)が就職に結びついてきます。自 分の専門的に研究した内容がそのまま製品として世の 中に出されたり、経済や政治に影響を及ぼすような考 えを発表する人も出てくるかもしれません。これから進 む東海大学において、悔いのない4年間を過ごすため にも3年の6月以降の進学先決定まで真剣に向き合っ てほしいと思います。そのためには、まず高校における 毎日の授業、クラブ活動、学校行事などを大切にして 欲しいと思います。中には、授業中居眠りをしたり、集中

力を欠いている生徒がいるかもしれませんが、どれだけ 時間を無駄にしているか考えを改めた方が良いと思い ます。高校での学習は、大学での基礎になります。大学 へ入学して授業が分からなくなってしまう要因は高校 での基礎固めができていないからです。今日からでも 遅くはありません。授業を大切にしましょう。また部活動 や学校行事にも全力投球しましょう。高校、大学時代に おける友人は、一生付き合える友人だとよく言われま す。私も大学を卒業して20年近くが過ぎ、少しずつこの 言葉の意味がわかってきているところです。今苦楽を 共にしている友人は、必ずやあなたの支えになってくれ るはずです。一緒に過ごせる残り1年余りを大切に過ご していきましょう。それでは、皆さんの進路が希望通りに 決まることを祈っています。

朝読書と一斉公開授業の様子









高校3学年だより

高校3学年では、10月30日(土)にスポーツ大会が行われました。あいにく、台風14号が近づいていたため、大雨 洪水警報などが出て、13時で下校という形になりました。

バスケットボールは結果が出ないまま、また綱引きも行われずに終了してしまいました。最後のスポーツ大会でこの ような事態になってしまい残念でしたが、生徒たちは限られた時間の中、楽しんでいました。よい思い出になったと思 います。

男子バレー優勝チーム 5組

高校生活最後の行事

大出 直人

3年5組 大田区立南六郷中学校出身

今回のスポーツ大会は台風の中、午前中だけで行 われました。3年生最後の行事となるスポーツ大会とい うことで、どのクラスも気合の入った応援をしていたと思 います。今まで僕たちのクラスはスポーツ大会などの行 事であまり良い成績をとったことがありませんでしたが、 今回はクラス一丸となって初めて男子バレーで優勝す ることができました。試合に出たのは6人だけでしたが、 頑張ったのは6人だけではありません。サーブが決まっ た時、レシーブが決まった時、スパイクが決まった時、一 緒に盛り上がってくれたクラスのみんなのおかげでもあ ります。そして、僕はこのスポーツ大会でみんなが協力 をして何かをすることの大切さを改めて実感することが できました。クラスにとっても良い思い出になったと思い ます。あと残り少ない学校生活をより良いものにしてい きたいと思います。

女子バレー優勝チーム 6組

2週間の思い!!

水谷 美波

3年6組 世田谷区立用賀中学校出身

昨年優勝したときと同じメンバーで今年も挑んだス ポーツ大会女子バレー。3年生にとっては高校生活最 後の行事ということもあり、とても気合が入っていました。 絶対に2連覇したいという強い思いがあったので、スポー ツ大会までの2週間毎日欠かさず朝練をしていました。 朝練では主に丸くなってみんなで適当にパスをしながら おしゃべりをして、とにかくワイワイしていただけですが、 そんな毎日の積み重ねがより一層私たちの団結を深め ていき、またそれはとても良い思い出となりました。試合 当日は緊張しましたが2週間の思いを胸に練習の成果 を発揮することができました。決勝戦前のミーティング では1人ひとり思いを打ち明け、この最高のメンバーでバ レーができることに感謝し、残された1試合を全力で楽し むことを誓い合いました。結果は優勝。みんなで抱き 合って喜びましたが、その反面もうこのメンバーでバ レーをすることがないのかと思うととても寂しかったで す。スポーツ大会を終えて一段とクラス愛が深まったよ うに思います。



朝練の成果が出ました!(6組)

2011年度東海大学付属推薦入学合格者決定 多くの生徒が希望の専門分野に進む

今年、東海大学へ付属推薦入学が決まった生徒は375名で、希望者の全員が合格しました。これは3年生の約 90%です。進路指導主任・学年主任の計画的な指導と学級担任のきめ細やかな生徒指導の結果、多くの生徒が、 志望した分野への進学が決定しました。

「夢を未来に」

東海大学には、『若者が夢を探し実現する場』が全国に9 キャンパス、19学部80学科あります。全国規模の総合大学 というスケールを生かしたキャンパス間留学や副専攻制度 により学部や地域の枠を越えた学びを展開しています。

今年度から、付属推薦制度にさらに「内部推薦早期内定」 が導入されて、6月中旬には希望者の約90%の生徒が希望 する学部学科の内定を受けました。その後、適性審査が実 施された学部学科で選考された生徒や特別技能推薦によ る生徒、内部推薦の生徒も加わり、付属推薦入学を希望す る生徒の全員が合格しました。

内定を受けた生徒は、「入学前指導」として、夏休み前に それぞれのキャンパスで保護者同伴による説明会と個別 面談を受けました。9月末からは、科目履修生として内定先 で授業を受ける体験留学も始まりました。10月に入ると、大 学の先生による高校への巡回指導が行われました。個別課 題の指導や進学先学科への準備等が展開されています。

付属推薦入試合格決定後は、生徒全員に、進学先学科 から「研究レポート」の課題やインターネットを利用した e-Learning学習が提示されます。これらは、興味・関心をさ らに深めたり、目的意識をしっかりと持って入学し、大学での 講義を理解する基礎学力の充実などを図るためのもので す。これから3年生は、こうした入学前教育プログラムや特 別講座に全力で取り組んでいきます。



●推薦状況

大学·短期大学	学部·校舎	人数
	文学部	40
	観光学部	21
	政治経済学部	29
	総合経営学部	1
	法学部	3
	教養学部	52
	国際文化学部	1
東海大学	理学部	17
	情報理工学部	6
	情報通信学部	41
	工学部	82
	海洋学部	15
	体育学部	44
	医学部	5
	健康科学部	8
小 計		365
東海大学医療技術短期大学		7
ハワイ東海インターナショナルカレッジ	3	
小 計	10	
総合計		375

体験留学の報告



中山 瑠璃 3年4組 練馬区立開進第一中学校出身

体験留学での発見

私は情報通信学部情報メディア学科の体験留学生 として、週に2日大学での講義を受講しています。大学の 講義は高校よりもさらに専門的な内容のため、私の知識 が足りずついて行くだけで精一杯になってしまい、最初 は不安を覚えることも多々ありました。しかし、それゆえに 内容を理解できた時や課題を完成させた時に得られる 充実感も大きく、毎週有意義な時間を過ごしています。

体験留学の1番のメリットは生の大学生の様子を肌で 感じることができるというものだと思います。私の受講し

ている講義は10人に満たないかなりの少人数ですが、その中だけでも多くの発見 がありました。そして最も感じた点は大学は良くも悪くも「自由」であるということで す。受け身の姿勢では置いて行かれてしまう、何事にも積極的になるべき場所だ と感じました。この実体験を忘れることなく、大学入学後は率先して様々な事に取 り組みたいと考えています。

●内部推薦合格者一覧

組 氏名 学部学科 1 冨田 加奈 文学部文明学科 6 水間 早紀 文学部文明学科 1 石井 遼平 文学部ヨーロッパ文明学科 5 塩澤 一樹 文学部ヨーロッパ文明学科 2 三上 翔平 文学部アメリカ文明学科 2 高橋真津美 文学部文芸創作学科 7 柳橋 一理 文学部文芸創作学科 9 今井 祥文 文学部日本文学科 1 奥津 清子 文学部日本文学科 2 中村 亮太 政治経済学部政治学科 6 田中 建志 政治経済学部経済学科 4 西 勇樹 総合経済学部区間環境学科自然環境課程 5 谷口 皓 教養学部人間環境学科社会環境課程 7 中丸 惇 情報理工学部コンピュータ応用工学科 6 高木 智弘 工学部土木工学科 7 中村 敬治 工学部機械工学科 9 福田優姫乃 情報通信学部通信ネットワーク工学科				
6 水間 早紀 文学部文明学科 1 石井 遼平 文学部ヨーロッパ文明学科 5 塩澤 一樹 文学部ヨーロッパ文明学科 2 三上 翔平 文学部アメリカ文明学科 2 高橋真津美 文学部文芸創作学科 7 柳橋 一理 文学部文芸創作学科 9 今井 祥文 文学部日本文学科 1 奥津 清子 文学部日本文学科 2 中村 亮太 政治経済学部政治学科 6 田中 建志 政治経済学部経済学科 4 西 勇樹 総合経営学部マネジメント学科 6 野勢 啓人 教養学部人間環境学科自然環境課程 7 中丸 惇 情報理工学部コンピュータ応用工学科 6 高木 智弘 工学部土木工学科 7 中村 敬治 工学部機械工学科	組	氏	名	学部学科
 石井 遼平 文学部ヨーロッパ文明学科 塩澤 一樹 文学部ヨーロッパ文明学科 三上 翔平 文学部アメリカ文明学科 高橋真津美 文学部文芸創作学科 7 柳橋 一理 文学部文芸創作学科 9 今井 祥文 文学部文芸創作学科 1 奥津 清子 文学部日本文学科 2 中村 亮太 政治経済学部政治学科 6 田中 建志 政治経済学部経済学科 4 西 勇樹 総合経営学部マネジメント学科 6 野勢 啓人 教養学部人間環境学科社会環境課程 7 中丸 惇 情報理工学部コンピュータ応用工学科 高木 智弘 工学部土木工学科 7 中村 敬治 工学部機械工学科 	1	冨田	加奈	文学部文明学科
5 塩澤 一樹 文学部ヨーロッパ文明学科 2 三上 翔平 文学部アメリカ文明学科 2 高橋真津美 文学部文芸創作学科 7 柳橋 一理 文学部文芸創作学科 9 今井 祥文 文学部文芸創作学科 1 奥津 清子 文学部日本文学科 2 中村 亮太 政治経済学部政治学科 6 田中 建志 政治経済学部経済学科 4 西 勇樹 総合経営学部マネジメント学科 6 野勢 啓人 教養学部人間環境学科自然環境課程 5 谷口 皓 教養学部人間環境学科社会環境課程 7 中丸 惇 情報理工学部コンピュータ応用工学科 6 高木 智弘 工学部土木工学科 7 中村 敬治 工学部機械工学科	6	水間	早紀	文学部文明学科
2 三上 翔平 文学部アメリカ文明学科 2 高橋真津美 文学部文芸創作学科 7 柳橋 一理 文学部文芸創作学科 9 今井 祥文 文学部文芸創作学科 1 奥津 清子 文学部本文学科 2 中村 亮太 政治経済学部政治学科 6 田中 建志 政治経済学部経済学科 4 西 勇樹 総合経営学部マネジメント学科 6 野勢 啓人 教養学部人間環境学科社会環境課程 5 谷口 皓 教養学部人間環境学科社会環境課程 7 中丸 惇 情報理工学部コンピュータ応用工学科 6 高木 智弘 工学部土木工学科 7 中村 敬治 工学部機械工学科	1	石井	遼平	文学部ヨーロッパ文明学科
2 高橋真津美 文学部文芸創作学科 7 柳橋 一理 文学部文芸創作学科 9 今井 祥文 文学部文芸創作学科 1 奥津 清子 文学部日本文学科 2 中村 亮太 政治経済学部政治学科 6 田中 建志 政治経済学部経済学科 4 西 勇樹 総合経営学部マネジメント学科 6 野勢 啓人 教養学部人間環境学科自然環境課程 5 谷口 皓 教養学部人間環境学科社会環境課程 7 中丸 惇 情報理工学部コンピュータ応用工学科 6 高木 智弘 工学部土木工学科 7 中村 敬治 工学部機械工学科	5	塩澤	一樹	文学部ヨーロッパ文明学科
7 柳橋 一理 文学部文芸創作学科 9 今井 祥文 文学部文芸創作学科 1 奥津 清子 文学部日本文学科 2 中村 亮太 政治経済学部政治学科 6 田中 建志 政治経済学部経済学科 4 西 勇樹 総合経営学部マネジメント学科 6 野勢 啓人 教養学部人間環境学科自然環境課程 5 谷口 皓 教養学部人間環境学科社会環境課程 7 中丸 惇 情報理工学部コンピュータ応用工学科 6 高木 智弘 工学部土木工学科 7 中村 敬治 工学部機械工学科	2	三上	翔平	文学部アメリカ文明学科
9 今井 祥文 文学部文芸創作学科 1 奥津 清子 文学部日本文学科 2 中村 亮太 政治経済学部政治学科 6 田中 建志 政治経済学部経済学科 4 西 勇樹 総合経営学部マネジメント学科 6 野勢 啓人 教養学部人間環境学科自然環境課程 5 谷口 皓 教養学部人間環境学科社会環境課程 7 中丸 惇 情報理工学部コンピュータ応用工学科 6 高木 智弘 工学部土木工学科 7 中村 敬治 工学部機械工学科	2	髙橋真	津美	文学部文芸創作学科
1 奥津 清子 文学部日本文学科 2 中村 亮太 政治経済学部政治学科 6 田中 建志 政治経済学部経済学科 4 西 勇樹 総合経営学部マネジメント学科 6 野勢 啓人 教養学部人間環境学科自然環境課程 5 谷口 皓 教養学部人間環境学科社会環境課程 7 中丸 惇 情報理工学部コンピュータ応用工学科 6 高木 智弘 工学部土木工学科 7 中村 敬治 工学部機械工学科	7	栁橋	一理	文学部文芸創作学科
2 中村 亮太 政治経済学部政治学科 6 田中 建志 政治経済学部経済学科 4 西 勇樹 総合経営学部マネジメント学科 6 野勢 啓人 教養学部人間環境学科自然環境課程 5 谷口 皓 教養学部人間環境学科社会環境課程 7 中丸 惇 情報理工学部コンピュータ応用工学科 6 高木 智弘 工学部土木工学科 7 中村 敬治 工学部機械工学科	9	今井	祥文	文学部文芸創作学科
6 田中 建志 政治経済学部経済学科 4 西 勇樹 総合経営学部マネジメント学科 6 野勢 啓人 教養学部人間環境学科自然環境課程 5 谷口 皓 教養学部人間環境学科社会環境課程 7 中丸 惇 情報理工学部コンピュータ応用工学科 6 髙木 智弘 工学部土木工学科 7 中村 敬治 工学部機械工学科	1	奥津	清子	文学部日本文学科
4 西 勇樹 総合経営学部マネジメント学科 6 野勢 啓人 教養学部人間環境学科自然環境課程 5 谷口 皓 教養学部人間環境学科社会環境課程 7 中丸 惇 情報理工学部コンピュータ応用工学科 6 高木 智弘 工学部土木工学科 7 中村 敬治 工学部機械工学科	2	中村	亮太	政治経済学部政治学科
6 野勢 啓人 教養学部人間環境学科自然環境課程 5 谷口 皓 教養学部人間環境学科社会環境課程 7 中丸 惇 情報理工学部コンピュータ応用工学科 6 高木 智弘 工学部土木工学科 7 中村 敬治 工学部機械工学科	6	田中	建志	政治経済学部経済学科
5 谷口 皓 教養学部人間環境学科社会環境課程 7 中丸 惇 情報理工学部コンピュータ応用工学科 6 高木 智弘 工学部土木工学科 7 中村 敬治 工学部機械工学科	4	西	勇樹	総合経営学部マネジメント学科
7 中丸 惇 情報理工学部コンピュータ応用工学科 6 高木 智弘 工学部土木工学科 7 中村 敬治 工学部機械工学科	6	野勢	啓人	教養学部人間環境学科自然環境課程
6 高木 智弘 工学部土木工学科 7 中村 敬治 工学部機械工学科	5	谷口	皓	教養学部人間環境学科社会環境課程
7 中村 敬治 工学部機械工学科	7	中丸	惇	情報理工学部コンピュータ応用工学科
, 113 avid = 2 3 pp 110 110 = 3 11	6	髙木	智弘	工学部土木工学科
9 福田優姫乃 情報通信学部通信ネットワーク工学科	7	中村	敬治	工学部機械工学科
	9	福田優	憂姫乃	情報通信学部通信ネットワーク工学科

建学祭 バザー・けやき屋食堂 収益金を寄贈していただく

後援会の皆さまのご協力に感謝いたします。生徒に還元させていただきます。

今年の10月9日(土)・10日(日)の両日、やや天候が気になりま したが、何とか無事に建学祭を終了することができました。直前の 準備も万全に、来校されるお客様に喜んでいただけるよう生徒諸 君・我々教員・後援会の方々が一つになった建学祭でした。特に、 毎年行われ、人気のある後援会の「バザー」と「けやき屋食堂」か ら、今年も収益金として1,169,650円という多額のご寄付をいただ きました。昨年度、この収益金では、理科教材として使用する「顕 微鏡」(生物顕微鏡CX21N-21Sオリンパス)を23台購入させてい ただきました。今までのものと合わせることにより、クラスの生徒全 員で同時に顕微鏡を使用することができるようになりました。毎年 のことではありますが、本年も多くの保護者の皆様にご協力をいた だき、バザー用品を拠出していただきました。この場をお借りし、御

礼を申し上げたいと思います。また、後援会の委員の皆様には、 建学祭当日のバザーの値付け・販売、けやき屋食堂での調理・ 運営に多大なるご協力をいただきました。大きな収益はその賜 物であります。皆様のご厚意をありがたく頂戴し、今年度も是非

生徒諸君に還元 できるものを購入 させていただきた いと、考えておりま す。色々な方面か ら援助していただ き、本当にありがと うございました。



東京都水道局作品コンクールで最優秀賞受賞(美術部)

東京都水道局開催の第52回水道週間作品コンクールにて、中等部2年で美術部の生沼みなみさんがみごと最優秀賞(都 知事賞)を受賞しました。応募総数1.648点の中からの選出ということから、生沼さんのヤンスの良さがうかがえます。

中等部2年B組 世田谷区立尾山台小学校出身 生沼 みなみ

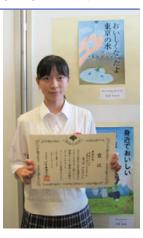
私の描いたポスターが水道週間作品コンクールで最優秀賞に選ばれました。その授賞式が10月6日に 有楽町朝日ホールで行われ出席してきました。

授賞式が行われた場所は、思っていたより大きなホールだったので少し緊張しました。授賞式が行われる 前にタレントのセイン・カミュさんによる講話がありました。

内容は水道水の大切さについてです。いろいろな国に行く機会の多いセイン・カミュさんが言うには、日 本の水道水は世界で一番おいしいそうです。そして、元フジテレビアナウンサーの中井美穂さん、女優の宮 崎美子さん、東京都水道局の方も交えてのおいしい水道水についてのディスカッションがありました。参加 する小学生にもわかりやすい内容でした。水道水のおいしさが良く伝わりました。

授賞式ではポスター部門の他に作文部門もありました。小学生の作文の1つが発表されましたが、とても すばらしい内容でした。

ポスター部門の応募総数は、1,648点だったそうです。それを聞いて、私の作品がその中から選ばれた のは、すごい事だったのだなと思いました。



TOKAL キャンパスメッセーザ

"いのち"を見つめ"いのち"に寄り添う、 人間性豊かな看護のプロを育てる

4月、東海大学医学部付属病院のある伊勢 原キャンパスに創立されました。

医療の高度化、専門化、国際化が進む今 日、人間の健康と生命にかかわる看護の役 割はさらに重要性を増しています。本看護学 科では、現代社会に求められている拡大さ れた看護の役割・機能について探求し、その 家試験受験資格、保健師国家試験受験資 役割を担う幅広い知識と技術を修得できま 格を取得できます。また保健師国家試験合 す。また、さまざまな状況に対応できる自立 した看護、医療・福祉チームの一員としての 能力が発揮できる看護師、保健師の育成を めざし、人間理解のための科目や保健医療 福祉チームの中で活躍するための基礎づく

東海大学健康科学部看護学科は、1995年 りを考慮した科目構成を進めています。さら に「家族看護学概論」「産業看護学」「国際 看護論 | など、看護の新しい分野に対応する カリキュラムや、ドクターへリの見学を組み込 んだ「救急看護学」など、東海大学ならでは の分野も学べます。

> 本学科では4年間の教育の後、看護師国 格後、申請のみで衛生管理者1種の国家試 験資格も取得できます。さらに一定の教職 科目を履修することにより、保健師国家試験 合格後、申請のみで養護教諭免許2種も取 得することができます。

健康科学部 看護学科教授 松木 秀明

現在までに、1,200名を超す卒業生が保 健師・看護師・養護教諭として全国の病院、 診療所、保健所、市町村保健センター、学校 などで活躍しています。



松前重義記念基金 建学記念作文・小論文

2010年度「松前重義記念基金建学記念作文·小論文 | の応募者の中から優秀作品として、本校から次の3名の諸 君が選ばれました。11月2日の創立66周年記念式典で学 校長より、建学記念奨学金の証書と奨学金として中等部生 徒に3万円、高校生徒に5万円分の図書券がそれぞれ授与 されました。

有田達也君(3年B組) 藤本玲奈さん(3年1組) 今井祥文君(3年9組)



以下に、代表して有田君の作文の全文を掲載いたします。

建学記念作文

私が描く10年後の世界と日本

有田 達也

3年B組 私立大西学園小学校出身

西暦2010年、21世紀になってから早くも10年が経過した。この10年間で 世の中は大きく変化した。アメリカで同時多発テロが発生した。景気低迷 が続き、格差社会という言葉も生まれた。それでも人類は世の中を改善し ようと努力を続けてきた。我々は世の中をよくするために、世界中の出来 事を早く、正確に知ろうとしてきた。その我々の好奇心を支えてきたのはメ ディアと呼ばれる媒体である。

新聞、テレビ、ラジオ、書籍、インターネットなど、今やメディアは我々の 生活の一部となっている。情報伝達手段が多様になり、我々はより早く、よ り多くの情報を得ようと躍起になってきた。中でもインターネットの登場は 我々の生活を大きく変えた。インターネットという世界規模のコンピュー ターネットワークの発展なしに、現在のスピーディな情報伝達社会は実現 しなかっただろう。ほんの十数年間の出来事である。

しかし、情報の速達性が求められるようになるにつれ、そのスピードに比 例して情報の真偽を見極める目が曇ってきたように感じられる。つまり、 我々はより早くより多くの情報を得ることだけに意識を注ぎ、真偽を問うこ とを忘れて情報を鵜呑みにしてきたのだ。その一例としては、テレビで数 年前に取り上げられた「納豆ダイエット」が記憶に新しいだろう。納豆を食 べた被験者の健康状態が良好となり、痩せたという実験の経過を関西の テレビ局が放映したものである。しかし、番組を制作した会社はこの納豆 による健康調査の結果を偽造したのである。皮肉なことに「テレビ局から、 視聴率を稼ぐようにとプレッシャーをかけられた番組制作会社が、実験結 果をねつ造してデータの水増しを行った」という事実もメディアによって報 道された。冷静に考えれば納豆を食べるだけで、健康状態が良くなり痩 せるということはない。一種類の食べ物だけを多く取っては逆に健康に悪 い。常識的な判断力を持っていれば、その程度のことは分かりそうなもの である。しかし、判断力を失った多くの視聴者が存在したためにスーパー マーケットから納豆が消える事態が起きたのである。

情報を鵜呑みにする受信者にも問題はある。しかし、発信者の倫理観の 方が、問題が深刻である。情報の受け手である我々は、昔からメディアの情 報に惑わされ、踊らされてきた。太平洋戦争中は、戦果の報道は厳しく規 制されていた。その為、真実は国民に伝わらなかった。日本軍の敗北が国 民に知らされないまま、多くの国民が犠牲になったのである。民主主義に よって言論の自由が保障されている現在から考えれば恐ろしいことである。

軍部が情報操作にかかわった事例は、日本だけにとどまらない。1991 年の湾岸戦争の事例が新しい。クウェートに侵攻したイラク軍をアメリカ軍 中心の多国籍軍が攻撃し、イラク軍をクウェートから追放した時のことだ。 解放されたクウェートに報道陣がカメラを向けると多くのクウェート国民が 星条旗を振っていた。その映像が世界中に流されたのである。この映像を 見た視聴者は「クウェートはアメリカ軍を歓迎している」と思ってしまった。 しかし、この星条旗はアメリカ政府から依頼を受けたPR会社が配ったもの である。PR会社とは、商品の売り込みなどをするいわばセールスマンのよ うな存在だ。政府の情報操作にPR会社が関与した例である。テレビ局だ けではなく、政府までもが情報操作を行っているのである。

これまで見てきたように、メディアや情報は我々の生活に多大な影響を

与えてきた。メディアによる虚偽の情報や誤報により、深い傷を受けた被 害者も数多く存在する。コメンテーターの軽率な発言や倫理的な問題な ど、メディアに関して考えていかなければならない問題は山積みである。

10年後、現在の情報化社会はどのように変化しているだろうか。おそら く多くの問題を残したまま、技術面だけが発展し、より多くの情報をより早 く共有できる社会になっているに違いない。政府や主要機関の情報操作 もより安易に行えるようになり、増加していくことだろう。

このような近い将来を見据えて「メディア・リテラシー」を教育現場で 教える動きが高まっている。例えば、新聞業界が行う「NIE | (Newspaper In Education)と呼ばれるプロジェクトがそれにあたる。NIEとは、学校で 新聞を教材にして行う学習である。1930年代にアメリカで、ニューヨークタ イムズ社が新聞を教材としてハイスクールで利用することを考え、始めた ものである。NIEを利用している国は世界新聞協会(WAN)の調査による と、2006年4月現在、世界64か国もある。

日本では、もともと新聞社が新聞の発行部数の減少を食い止める為に 行ったプロジェクトであるが、その後、教育界と新聞界が協力し、社会性豊 かな青少年の育成や活字文化と民主主義社会の発展などを目的に掲 げ、全国で展開されてきた。複数の新聞を読み比べる事で新聞の嘘や偏 向報道を見抜く目を養うことはメディア・リテラシー力を養うことに繋がると 言われている。また、近年、大人にまで及んでいる政治に対する無関心を 打破することにも繋がるとも言われている。

一方、問題点としては以下のようなものが挙げられている。まず、新聞 社は企業であるから教育が新聞の売り上げ増に加担する形になる恐れが あるという懸念、新聞の売り込みそのものを教育の現場に持ち込む事に対 する批判も浮上している。さらに、国や政界と繋がっている新聞社の偏向 報道を見抜く事は困難であるかもしれないという問題点や、教師が意識し て特定の新聞のみを教材として用意するなどで恣意的な教育が行われ る可能性があるという問題点も指摘されている。

しかし、実際に「NIE」の授業を受けた生徒からは「新聞社が取材した 情報や編集の仕方で同じ事件でも内容が違うんだと思った。」「自分の考 えをまとめて自分の言葉で書く力がついたと思う。」「いろいろな記事の感 想を書いていくうちに『知らなかった自分』を知ることができたと思う。私は こういう風に考えているのかと、文字になって初めて気づいたことがたくさ んあった。」など、自分とメディアの関係について考えることができるように なったという感想が数多く寄せられているそうだ。

今まで教育現場でメディアについて教えられる機会はほとんどなかっ た。しかし、真実と虚偽が入り混じる膨大な量の情報を前に、我々にはメ ディアから発信される情報の真偽を見抜く力が必要とされている。それゆ え、生活の一部に溶け込んだメディアの読み解き方を教える必要性が出 てきたのだ。これからの時代を生き抜くには、正しい情報と誤った情報を見 分ける力が必要だ。その為に、教育現場で「メディア・リテラシー」を教える ことも大切だと考える。

10年後、さらに情報化社会が進むことは間違いない。その時に備えて、 今から個々にメディア・リテラシー力をつける必要があると僕は考えている。

SSH活動報告

3年SSHクラス44名は、「課題研究」という授業を行っています。この授業は、生徒自らテーマを決め観察・実験研究をします。なかな か結果が出ず、放課後や休日まで実験をやっている生徒もいました。その研究の成果を、全員が10月26日のSSH成果報告会でポス ター発表を行いました。そして今年は数多くの生徒が、外部での発表を行いました。

研究の集大成

大出 佳奈

3年9組 世田谷区立駒沢中学校出身

私は課題研究で砂糖電池の研究を行いました。「砂糖水は電気を通さない」と中 学校で習いますが、砂糖水を用いて電池を作れないかと考え研究を始めました。こ の電池は糖の還元性を利用し作成しています。研究を行う上で辛かったのは、参考 となる資料がほとんど無く、実験方法を考え出さなければならなかったことです。実 験のスタートは遅く、論文を書けるとこまで進むかとても心配でしたが、砂糖電池で 乾電池と同じ位の電圧を得ることに成功し、糖の種類や濃度の違いによる電圧の大 きさの変化を調べることができました。



大学の先生がたくさん聞きに来てくれました

この研究を10月31日に大阪府立大学 で行われた高校生化学グランドコンテス トでポスター発表しました。たくさんの先 生方にアドバイスを頂けたことや、他の高 校の発表のレベルがとても高く、参加した ことにより大きく成長できたと思います。

研究や発表を行う上でたくさんの先生 方にご迷惑をおかけしました。深く感謝申 し上げます。



英語でコミュニケーションは難しい

Rits Super Science Fair 2010 に参加して

林 書都

3年9組 横浜山手中華学校出身

英語でのポスター発表の参加者に選ばれた時、不安でした。当日、開会 式を運営していた立命館高校の生徒は、みんな流暢に英語を話していまし た。日本以外に18カ国から生徒がたくさん来ていましたが、みんな英語がう まくさらに僕の不安を駆りたてました。「本当に自分はここに来てよかったの か」「自分の発表なんてすぐ飽きられてしまう」等という考えがぐるぐる頭の 中で駆け巡りました。しかし、ポスター発表の時に、流暢とは言えない英語 で発表していたにもかかわらず、聞きに来てくれた人は真剣に最後まで聞 いてくれました。発表している時に、たまに頷いてくれたり、質問してくれたり する事が嬉しくてしかたがありませんでした。また、交流の時に思い切って 話しかけてみたら、みんな気さくに話をしてくれました。おかげで、海外の友 達がたくさんできて、写真もたくさん撮る事ができました。

不安ですぐに帰りたかったはずなのに、帰りの新幹線ではとても名残惜し く感じ、もう1 泊したいとまで思いました。立命館での発表会は、大切な思い 出となりよい経験となりました。

課題研究 研究テーマー覧

環境の変化がミジンコに与える影響 剣持、松野 鏡に対する稚魚メダカの反応 安部、川端、白石、関口

- プロポリスの希釈による抗菌効果の研究 秋葉、小田川、竹川 フタホシコオロギの果物の嗜好性 浅見 フタホシコオロギの光に対する反応 中溝、原 植物の成長と音楽 平田
- 地学 太陽フレアの観測 小川、葉山、清水、鈴木
- Javaプログラミング ~画像処理~ 中野、岩瀬、佐藤、田端、林 HTMLによるホームページの作成 角田、小林

- Y系超伝導体の作製とTc及び Icの測定 樫村、今井、岩男 グライダーの飛行要素と揚力の関係 石原、相馬、永田
- クラードニ図形の厚みによるパターン変化の傾向 遠藤、髙林 音の吸収前澤、吉見 教材開発「がんばれ!モンキー」 大竹、田中(将)、辻
 - 理想の燃料 バイオディーゼル 勝村、小森、井上
- 砂糖電池 大出、田中(湧)
- 電卓とマクローリン展開式 宮田 イラストと黄金比 福田

知 る世 哉

高校S年生特別講座開始

自ら学び、探求する姿勢を大切に!!

12月8日(水)~1月31日(月)

大学の授業に備え、高校時代に身につけておかなければならない知識などを、 これまでの授業とは別の角度から学ぶ。

大学では、1人ひとりの学ぼうとする姿勢が高校以上に大切です。学習に対するしっかりとした姿勢を身につけましょう。

December

January

- 2日(木) スポーツ大会(中等部 アリーナにて午前のみ、午後授業)
- 高1、高2後期中間試験、高3卒業試験(~3日)
- 校外行事(中等部) 3日(金)
- 受験生·保護者学校説明見学会(高校、10:00) 5日(日)
- 自宅学習日(高3) 6日(月)
- 7日(火) 答案返却日(高3)
- 8日(水) 朝礼、特別講座開始(高3)、短縮授業
- 11日(土) 受験生·保護者学校説明見学会(中等部、10:00) 15日(水) 生徒自宅学習日(中1,2、高1~3)
- マナー講座(中3)(高校入試相談日)
- 16日(木) 保護者面談(中等部~25日)
- 18日(十) 保護者会(中3)
- 21日(火) 校医相談日
- 23 日(木) 天皇誕生日
- 24日(金) 木曜日の授業、冬期休暇前諸注意、大掃除(7限目)
- 冬期講習(~28日) 25日(土)
 - 吹奏楽部第21回定期演奏会(ミューザ川崎、~26日)
- 29日(水) 年末年始休暇(~1月5日)
- 31日(金) カナダ中期留学(~3月1日)

1日(土) 元日

- 6日(木) 新春懇親会
- 7日(金) 朝礼、授業開始、短縮授業
- 8 日(**土**) 東海大学進学相談会(高2)
- 受験生·保護者学校説明見学会(中等部、10:00) 9 ⊟(目)
- 10日(月) 成人の日
- スポーツ大会(高1、アリーナ) 15 ⊟(±)
- 18日(火) 本校推薦願書受付(高校)、校医相談日
- 19日(水) 専門医によるカウンセリング
- 20日(木) 願書受付(中等部 第1回 31日まで、第2回 2月2日まで)
 - 学年集会(中2、高2)
- 22日(土) 本校推薦入試(中1、中2、高校、自宅学習日、中3推薦入試)
- 23 日(日) 英検(中1、中2:全員、中3、高:希望者)
 - 本校推薦入試合否発表
- 24日(月) 本校推薦入学手続
- 25日(火) 本校一般入試願書受付(高校31日まで)
- 生徒による授業評価アンケート④(中等部、高1、高2)学年集会(高3) 漢検(希望者)、スポーツ大会(高2) 27日(木)
- 29日(土)
- 31日(月) 特別講座終了(高3)









編 集

師走になると思い出すのが、学生時代に留学生からたずねられた「日本人の不思議」である。いわく、「クリスマスイブにケーキを食べ、大晦日に は除夜の鐘をつき、年が明けると初詣にでかける日本人は、いったいどの宗教を信じているの?」。たしかに、七五三にお宮参りをし、牧師さんの前 で結婚式を挙げ、お葬式でお経をあげてもらう日本人は決してめずらしくない。しかし、その曖昧なところが、異文化を抵抗なく受け容れられる日 本人のしなやかさかもしれない。ちなみに、「師走」に走るのは学校の教師ではなく、お寺のお坊さんだ。本校の教員は一年中走り回っている。(か)

東海大学付属高輪台高等学校•中等部

TEL.03(3448)4011 FAX.03(3448)4020 ホームページ: http://www.takanawadai.tokai.ed.jp/